

事業名	快適・安心住まいづくり支援事業	部局	建設部	課・室	建築住宅課
		実施期間	S25 ~	E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
総合的に展開する重点政策	2-2 地域内経済循環の促進	2-6 郷学郷郷の産業人材育成・確保			
	3-1 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造			
	4-5 地球環境への貢献	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり			

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○少子高齢化と人口・世帯数減少の進展により、住宅ストックが量的に充足されている一方で、空き家の増加や住宅産業の後継者不足等の住宅施策上の諸問題が顕在化している。 ○既存住宅の有効活用、空き家の適正な維持管理による居住環境の悪化の防止、地域の住まいづくりを支える担い手確保に向けた取組等が求められている。	31年度 予算額	192,241 千円
		職員数	4.60 人

目指す姿	○省エネルギーへの配慮や豊富な森林資源を活用した住まいづくりの促進を図り、一人ひとりがすやかに暮らせる快適で健康な住まい、長く活用される良質な住まいの普及を目指す。 ○人口・世帯数減少社会に対応するため、空き家の適正な維持管理、移住・二地域居住の促進にも資する既存住宅の有効活用、住まいづくりの担い手確保に向けた普及啓発や木造建築物の魅力の発信等に取り組み、多様な居住ニーズに応える魅力的な地域づくりを目指す。 (主な実施内容:省エネルギーに配慮した住宅の新築・リフォームへの支援、空き家対策の促進、木造建築物の普及促進 など)
------	--

事業 コスト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	31要求	31予算案	指標及びその達成状況							
						No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	31年度			
予 算 額	前年度繰越	0	0										
	当初予算	148,582	204,410	191,618	192,241								
	補正予算	0	0										
	合計(A)	148,582	204,410	191,618	192,241								
	Aの 財源	一般財源	81,071	112,315	105,587	105,481							
		県債	0	0	0								
		国庫支出金	66,366	90,992	84,910	85,639							
		その他	1,145	1,103	1,121	1,121							
	決 算 額(B)	139,300											
	概 算 件 費	職員数(人)	4.10	4.20	4.60	4.60							
概算人件費(C)		33,218	34,028	37,269	37,269								
概算事業費(B(A)+C)		172,518	238,438	228,887	229,510								
						①	新築住宅の県産木材使用量(助成対象分)	3,322m <sup>3</sup>	3,330m <sup>3</sup>	3,330m <sup>3</sup>			
						②	建築物の省エネルギー基準適合率(300m <sup>2</sup> 以上)	95.7%	94.5%	95.0%			
						③	空き家等対策計画を策定した市町村の割合	36.6%	42.8%	50.0%			
						④	新設住宅(持ち家)における木造在来工法の割合の維持	75.0%	75.0%	75.0%			

成果指標 設定理由	①県産木材を利用した住宅への補助による利用促進の効果として、県産木材の使用量を成果指標に設定 ②建築物省エネ法及び長野県地球温暖化対策条例による建築物の省エネに対する取組成果として適合率を設定 ③県が技術的助言等の支援を行うことによる市町村の空き家対策の推進の成果として、計画を策定した市町村の割合を設定 ④木造在来工法の住宅への補助等による木造住宅振興の効果として、新設住宅における木造在来工法の割合を設定
--------------	---

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対 応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	環境配慮型住宅普及促進事業費は過去の実績を踏まえリフォームタイプの必要額を増額。 住宅新築資金等貸付助成事業費、信州木のある暮らし推進事業費、信州の多様な住まい方検討事業費、信州花フェスタ木造施設活用促進事業費は、事業の緊急性、優先度、市町村など関係機関との検討状況等を踏まえ実施事業及び内容を精査し、事業費を減額及び一部計上見送り。
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度 (当初)	31年度	
					(要求)	(予算案)
1	住宅総務費	住宅施策に関する調査審議、建築基準法令等に規定される事項の調査、審議、同意又は議決等	0.50	1,485	1,520	1,520
2	環境配慮型住宅普及促進事業費	快適で環境に優しい環境配慮型住宅の新築及びリフォームへの助成を実施	1.90	188,760	171,060	173,460
3	住宅新築資金等貸付助成事業費	過去に市町村が実施した「住宅新築資金等貸付事業」貸付金の償還を推進するため、国庫補助と併せて市町村への助成を実施	0.10	5,077	4,192	4,165
4	空き家適正管理促進事業費	空き家の適正な管理・円滑な利活用の促進のため、市町村の空き家対策への支援や中古住宅流通促進のための助成を実施	0.90	2,867	2,995	2,995
5	信州木のある暮らし推進事業費	木造建築物の普及と担い手確保に向けた取組み、二地域居住者向けコンパクト住宅の普及に向けたPR等を実施	0.40	3,066	5,443	4,688
6	新たな住宅セーフティネット普及事業費	新たな住宅セーフティネット制度の普及を図るため、セミナーを開催	0.10	1,921	146	146
7	信州の多様な住まい方検討事業費	信州の多様な住まい方を検討し県の施策に反映するため、ワークショップ、アンケート調査等を実施	0.40	0	1,462	1,067
8	古民家等あんしん活用推進事業費	古民家の適切な改修と活用を図るため、活用マニュアルを作成	0.10	0	3,000	3,000
9	信州花フェスタ木造施設活用促進事業	信州花フェスタに展示した木造施設を購入する者の費用負担を軽減するため、解体撤去に要する費用の助成を実施	0.00	0	600	0
10	分譲団地残地管理事業費	昭和56年まで旧土木部・企業局が分譲した団地に係る公衆用道路、水路及び法面等の県名義の残地について適正管理を実施	0.20	1,234	1,200	1,200
合計			4.60	204,410	191,618	192,241

## 事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	快適・安心住まいづくり支援事業				部局	建設部		課・室		建築住宅課	
11 09 01							29年度	30年度	31年度			
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	31年度 実施内容（予定）	31年度 実施内容（実績）	31年度 実施 状況	当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
1	住宅総務費	長野県住宅審議会	直接	・信州の多様な住まい方の検討（調査・審議）			287	437	456	456		
1	住宅総務費	長野県建築審査会	直接	・建築基準法の規定に基づく同意、建築基準法第94条第1項の審査請求に対する裁決他			880	805	821	821		
1	住宅総務費	長野県建築士審査会	直接	・二級・木造建築士試験に関する事務、二級・木造建築士に対する処分の同意他			243	243	243	243		
2	環境配慮型住宅普及促進事業費	新築タイプ助成	補助金	H28省エネ基準適合及び県産木材活用（基本額30万円）、その他自然エネルギー導入や子育て世帯等の加算要件を3項目該当で20万円、4項目以上は該当することに10万円助成 H31予定:50万円×100戸（H31募集分） 50万円×50戸（H30募集分）債務負担分			77,500	75,000	75,000	75,000		
2	環境配慮型住宅普及促進事業費	リフォームタイプ助成	補助金	自然エネルギー導入検討を経た省エネ化その他のリフォーム工事費の一部（20%、上限50万円）を助成 H31予定:50万円×229件（H31募集分） 40万円×15件（H30募集分）債務負担分			46,500	113,400	95,200	97,600		
2	環境配慮型住宅普及促進事業費	周知等経費	直接	・事業周知用チラシ作成経費 ・新聞広告経費			180	360	860	860		
2	信州型住宅リフォーム促進事業費（債務負担行為分）	省エネ先導モデル型リフォーム助成金		—			2,000	0	0	0		
3	住宅新築資金等貸付助成事業費	償還推進助成事業	補助金	・当該年度の計画的な償還金の回収費用への補助 ・前年度までの滞納に係る償還金の回収費用への補助			4,366	5,077	4,192	4,165		
	エネルギー配慮型住宅・建築物促進事業費	エネルギー配慮住宅・建築物促進事業費		—			614	0	0	0		
4	空き家適正管理促進事業費	市町村空き家対策サポート事業	直接	・市町村職員を対象とした研修会を開催 ・市町村が実施する空き家相談や空き家の立入調査等へ建築・不動産・法律等の専門家を派遣			367	367	495	495		
4	空き家適正管理促進事業費	あんしん空き家流通促進事業	補助	消費者が安心して空き家を購入できる市場環境を整備するため、既存住宅現況検査費用及び既存住宅売買瑕疵保険料の一部を補助			2,500	2,500	2,500	2,500		
5	信州木のある暮らし推進事業費	”信州の木”建築賞	直接	県内の木を活かした優良な建築物（多数の県民が利用する施設等）を表彰			742	748	772	772		
5	信州木のある暮らし推進事業費	担い手育成に向けた啓発事業	直接	中学生の技術科授業への大工技能者の派遣による実演・指導により、木造建築物の担い手確保に向けた啓発を実施			384	1,880	1,880	1,880		
5	信州木のある暮らし推進事業費	二地域居住者向けコンパクト住宅整備事業補助金		—			10,000	0	0	0		
5	信州木のある暮らし推進事業費	“二地域居住者向けコンパクト住宅”普及促進事業	直接	・モデルプラン集の作成 ・モデルプラン提案プレゼンテーションの開催			236	438	2,791	2,036		

事業番号	事業名	快適・安心住まいづくり支援事業				部局	建設部		課・室	建築住宅課			
11 09 01													
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	31年度 実施内容（予定）	31年度 実施内容（実績）	31年度 実施 状況	29年度	30年度	31年度				
							当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）	
6	新たな住宅セーフティネット普及 事業費	セミナー開催	直接	・新たな住宅セーフティネットセミナー開催			0	1,921	146	146			
7	信州の多様な住まい方検討事業	・ワークショップ開催 ・アンケート調査の実施 ・住宅審議会専門部会の開催	直接	・ワークショップの開催 4回 ・アンケート調査 600人 ・住宅審議会専門部会開催 4回			0	0	1,462	1,067			
8	古民家等あんしん活用推進事業費	古民家等活用マニュアル作成	委託	古民家等活用マニュアル作成			0	0	3,000	3,000			
9	信州花フェスタ木造施設活用促進 事業	木造施設への解体撤去への助成	補助 金	信州花フェスタに展示した木造施設を購入する者の解体 撤去に要する費用を助成			0	0	600	0			
10	分譲団地残地管理事業費	分譲団地路面補修 分譲団地支障木伐採	委託	・路面補修 1団地 緑ヶ丘団地（上田市） ・支障木伐採 1団地 みどりヶ丘団地（安曇野市）大屋団地（上田市）			1,783	1,234	1,200	1,200			
<b>合 計</b>								148,582	204,410	191,618	192,241	0	0